

新世紀の政策 発想の大転換を

藤田 学(まちだ新世紀)

リサイクルセンター周辺の固定資産税及び都市計画税の減免措置を提案する。

市長 自治体にとつては最も安定した固定資産税を減免することはできない話で、簡単に手をつけるわけにはいかないと考えます。

行政の守備範囲を明確にし、市民に議会に、事業分類基準と評価結果を速やかに公表せよ。

企画部長 委託管理に当たって、指導していく体制が重要だと思っています。今後、新たにプランをつくっていく中でも具体化に向けて努力をしていきたい。

教育長 中央図書館と金森図書館で貸し出ししており、町田市で使用するものだけでなく全部展示しています。学校図書館については購入費等の関係で難しいと思います。

山崎シーアイハイツ近辺への交番設置を強く要望する。

市長 交番をつくるには、東京都も非常に苦勞をしているようですが、これからの粘り強く要望してまいりたい。

検定済み小・中学校の教科用図書すべてを、市内図書館・学校図書館の蔵書とすることを求め、教科書を身近なものにして、開かれた教科書づくりの環境づくりを。

教育長 中央図書館と金森図書館で貸し出ししており、町田市で使用するものだけでなく全部展示しています。学校図書館については購入費等の関係で難しいと思います。

鶴川地域に市民 病院の分院を

岩下正亮(公明党)

鶴川地域に市民病院の分院構想を検討するに当たり、公設民営等の考え方や、市民病院へ乗りかえなしで行けるコミュニティバスの導入について。

市長 当面、市民病院へのバスの導入を考えており、これを今後積極的に検討していきたいと思っています。

中学校給食の実施について、具体的取り組みを。

教育長 統廃合で使用しなくなった小学校の給食室を利用して、弁当併用のセンター方式で実施をしたいと考えています。栄養士は職員で、調理、配送 配せん業務につ

鶴川中学校通学 路の安全確保を

青藤 稔(まちだ新世紀)

新鶴川中学校は教科教室制の画期的なものとして注目されている。しかし、そこに通学する道路の安全が確保されているとはいえない。具体的対策を問う。

教育長 鎌倉街道の歩道の確保、小野路一袋橋間のトンネルの早期完成等、引き続き東京都南多摩東部建設事務所に要請するとともに、市内の関連部署とも連携し、通学路の安全性の確保に向けて努力していきたいと思っています。

鶴川地区のまちづくり

市長 鶴川地区のまちづくりは、現状では難しいと思います。返却ポストをふやす点においては、現状でもトラブルがあり慎重に考えたいと思います。

新庁舎の建設 問題を考える

渋谷武己(まちだ新世紀)

市長は、新庁舎建設を今任期中に行うのか、それとも基本的な準備にとどめておくのか。

市長 私の任期中にできるとは思っていません。皆さんのコンセンサスをいただくことが、当面のこの問題に対する対応の姿勢だろうと思っています。

経済情勢が極めて困難な局面に新庁舎建設の意図と建設場所はどこか。

市長 これから新しい議会の中で、各方面の皆さん方の意見を伺いながら、この問題について対応していきたい。

ファッション産 業を創造せよ！

吉田つとむ(まちだ新世紀)

町田市が関わる高齢者のファッションショーの開催状況と今後の展望をどのように考えているか。

市長 今後については、関係の皆さんでさらに継続したいという動きがあるようです。市としては、状況を見守っていききたいと思っていますが、ファッションの町にふさわしい舞台装置が必要だと考えています。

服飾店、服飾専門短大等との連携や、消費者運動を通じた販売、製造業者が交流する特徴を生かして、町田市にファッション産業の町を生み出していくべきである。

市政方針・公用 車等について

古宮杜司男(市民クラブ)

市長の施政方針の中で在日外国人に対する一時金給付は、高く評価するが、この人達も我々と同様に市民税を納めているので、学校の補修費等を助成すべきでは。

市長 直接学校の当局者から援助してほしいというお話を承っています。要望があるとすれば、その段階でどういうことができるのか、改めて考えさせていただきたいと思っています。

市の公用車は、四八〇台も必要なのか。阪神大震災時に、壊れた道路を走れたのは五〇〇CCバイクだけだった。これを教訓にされたい。

子育て・子育て 支援の充実を

今村路加(社民ネット)

保育園の延長保育をさらに、延長したり、祝祭日も保育ができませんか。さらに幼稚園と連携した保育の充実を求めます。

市も国で進めている特例交付金により、幼稚園の預かり保育を行う施設改善も進めており、より連携をとっていききたいと思っています。土、祝日、休日について、まず公立から考えながら、協力いただけるようにしていきたい。

市役所の子育て支援に関する窓口の一本化を求めます。

高山助役 幼保一元化などを考えるには、役所の中が、まず一本化を本年度はしていきたいと思っています。

どうする？特養 入所待機者増加

川島龍子(社民ネット)

介護保険導入後、在宅と施設サービスの格差がありすぎる。利用者の費用負担システムが未整理の中で、施設偏重傾向にあるので、特養入所待機者は九〇〇名となっている。在宅介護支援と施設介護支援の公平性は。

高山助役 在宅サービスが住んでいるところでやりたいという安心感があることも事実です。生活が維持できることを前提にした施設を考えるべきで、バランスを考えながら市としても医療計画の中で対応したいと思っています。

東名高速道路横浜町田インターチェンジでの毒物流きだと思っています。

市活動支援のルールづくりは進められているか。

高山助役 市民活動の支援に関する検証という形で調査をしたので、行政と民間とのすき間を埋めて、充実に努められる市役所になっていくべきだと思っています。

傍聴を希望される方は市役所五階の